



旅行的行事を終えて

各学年の旅行的行事が、それぞれ大きな成果をあげて終了しました。各学年生徒の事前の準備や事後の取組について、また、旅行中の様子などについて、各学年教諭からの報告と生徒作文でお伝えします。



1学年 校外学習

5月29日(金) 札幌市内自主研修、青少年科学館

「校外学習～確かな一歩」

1学年教諭

爽やかな風が吹き抜ける5月29日、1年生は校外学習を実施しました。入学から2ヶ月。今回の活動は、これまでの学校生活の成果を試すとともに、学年の絆をより強固なものにする大きな挑戦の場となりました。

私たちは活動にあたり、「3つのねらい」を設定しました。

- ①【集団行動・仲間づくり】 集団行動やマナーを守る意識を高め、それらを支え合える関係の仲間になろう。
- ②【学習・まとめ表現活動】 自主研修の活動を通して、札幌市の歴史、文化、産業などを学習し、工夫したまとめや発表ができるようになる。
- ③【組織・責任・ねばり強さ】 集団に貢献するために、自分の役割に責任をもち、ねばり強く考え行動する力を身に付けよう。

また、当日は、「1学年のみんなが集団行動やマナーを守ることを意識し、自分の役割を果たしたり、仲間を助けたりしながら、計画通りいくように、一生懸命、ねばり強く行動すること。」を目標に掲げました。

生徒たちは事前の活動から、班ごとに研修テーマを設定し、入念な訪問計画を立てて当日を迎えました。

当日の午前中の市内自主研修では、公共交通機関を利用して移動しました。慣れない移動に苦戦する場面もありましたが、「次はこっちだよ」「時間は大丈夫？」と声を掛け合い、仲間を助けながら、ねばり強く計画を進めることができました。午後は、札幌市青少年科学館での見学活動を行い、身近な科学の不思議に触れ、目を輝かせながら体験に没頭していました。

事後学習では、研修内容を整理して「まとめのスライド」を作成しました。そして先日7月1日、その成果を披露するプレゼンテーション発表会を開催しました。当日は多くの保護者の皆様に参観していただき、生徒たちは緊張しながらも、自分たちの言葉で堂々と学びを発信することができました。

学年全員で成功を取めた校外学習。ここで得た確かな手応えと深まった絆を、これからの学校生活へしっかりとつなげていきます。保護者の皆様におかれましては、当日の昼食の準備や発表会への御参観など、多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。

「総務係として学んだこと」

1学年生徒作文

私は、総務係として班のみんなをまとめられるように頑張りました。当日は、次の予定に遅れないように常に意識し、班のみんなに、「あと〇分だよ。」や、「急がないと予定の時間に間に合わないよ。」など、声をかけました。みんなも協力して素早く動いてくれました。

途中で迷子になってしまい焦る場面もありましたが、地域の方に場所を聞いて、冷静に正しいルートにたどり着くことができました。

見学する場所には間に合いませんでしたが、班のみんなと助け合いながら行動することができたことは、大きな自信になりました。

来年の宿泊学習では、今回の校外学習の経験を活かして、校外学習より良くしたいです。

2学年 宿泊学習

6月8日(日) ファーム見学、コミュニケーションプログラム
6月9日(月) 旭川市内自主研修

「一人ひとりが輝く〈星瞬〉の2日間」

2学年教諭

子どもたちが楽しみにしていた宿泊学習が終了しました。2日間を通してあいにくの雨となりましたが、そんな中でも子どもたちの笑顔がたくさんみられました。

1日目の午後の活動は「富良野演劇工房」でのコミュニケーションプログラムです。講師の“りょうちゃん”が、「東月寒中学校の生徒たちが今年度で1番、反応してくれる！盛り上がりすぎて話が長くなってしまった！」というくらい、とても楽しい充実した2時間になりました。ゲームを通して相手の気持ちや自分の気持ちを考えることができました。ホテルでは雨のためキャンプファイヤーはできませんでしたが、室内での学年レクに気持ちを切り替えて、存分に楽しんでいた姿が印象的でした。

そして今回の宿泊学習のメインの活動が2日目の「旭川市内自主研修」です。5月から始まった事前学習で「歴史と文化」「自然と産業」などの学習の視点を持ち、班で「アイヌ博士になろう in 旭川」「食・自然・歴史！旭川まるわかり大作戦！」などのテーマを決めました。数時間をかけて時刻表や地図を使って、移動手段を調べ、昼食場所を含め、どの施設を訪問するか計画を立てました。当日は、計画通りに迷うことなく進んでいく班もありましたが、昼食場所が定休日で急遽お店を探す班、道に迷ったり、思った以上に時間がかかってしまった班…などなど、普段連れられていく旅行では体験することができない、自分たちで決断していく貴重な体験をしまし

た。昨年度の校外学習のときと同じで、すべてのクラスのすべての班が時間通りに集合できたことは、この学年の子どもたちの素晴らしいところだと思います。自主研修を通して、子どもたちは「自分たちで考えて行動する力」「仲間と協力する力」「予想外の出来事に臨機応変に対応する力」を身につけ、さらなる成長の一步を踏み出しました。

今年度の学年スローガン「星瞬」は、『毎日小さな行動や努力を積み重ね、学年全体を明るく輝かせたい。「青春」にかけて、中学生の今しかない貴重な時間を大切に、昨年度の「一番星」に続き、今年は一人ひとりの輝きを大切に、みんなで輝ける学年にしたい。』という思いが込められています。この宿泊学習は、一人ひとりが自分の役割を果たし輝くことで、雨の印象を吹き飛ばすくらい輝かしい思い出になっていたのではと思っています。

最後になりましたが、宿泊学習に際しまして、保護者の皆様の御理解と御協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



「宿泊学習の経験と人の温かさ」

2 学年生徒作文

今回の宿泊学習では、普段の学校生活では得られない多くの経験をしました。バスの移動中に、仲の良い友達とお互いにちょっかいを出し合い、楽しかったです。学年レクでは、久しぶりに会った友達とも一緒に活動できました。

また、去年との学年の雰囲気や様子の変化を感じました。ホテルでは、5組の男子全員で人狼をしたり、ご飯やお風呂に入ったり、とても貴重な経験や思い出になりました。

旭川での自主研修では、班員達と上川神社に行き参拝したり、サイパルで宇宙や科学について体験をして、楽しみながら学びました。特に、サイパルでのムーンプランや錯覚、スピードガンや手探りの迷路が思い出です。その後の昼食では、時間に焦りながらも、地域の方の助けもあって、無事にお店にたどり着きました。疲れた後に、班員みんなで食べたラーメンはとても美味しかったです。知らなかった班員のいい所にも気づけました。

宿泊学習を通して、多くの貴重な経験や思い出ができました。何よりも、ホテルの方や地域の方などに支えられて、人の温かさを改めて感じました。

3 学年「修学旅行」

5 月 27 日④ なまはげ体験、男鹿温泉(宿泊)
5 月 28 日④ 郷土料理体験、弘前城見学、山海荘(宿泊)
5 月 29 日④ ワ・ラッセ見学

「修学旅行を終えて」

3 学年教諭

3 年生は、2 泊 3 日の修学旅行を終えました。大館や男鹿を中心に、自然や歴史、文化に触れながら、多くの学びと充実した時間を過ごすことができました。弘前城見学ではあいにくの雨となりましたが、それも旅の思い出の一つとなり、生徒たちは最後まで前向きな姿勢で活動に取り組んでいました。保護者の皆様には、事前の準備や体調管理など、多くのご協力をいただき、ありがとうございました。

今回の修学旅行で学年が大切にしてきたことは、「自覚」と「当事者意識」です。「自分の行動が学年全体につながる」という意識をもち、時間を守ることや公共の場でのマナー、仲間への思いやりを大切にしながら過ごすことを目標としてきました。見学先では説明に耳を傾け、仲間と声を掛け合いながら行動する姿が多く見られました。また、宿泊先での生活や集団での移動においても、一人一人が周囲の状況を考えながら行動しようとする姿から、最高学年としての成長を感じることができました。

旅行中には、予定どおりに進まない場面や予期せぬ出来事もありました。しかし、そのような場面でも、生徒たちは落ち着いて状況を受け止め、仲間と協力しながら行動することができました。思いどおりにならない経験を通して、相手を思いやることや、集団の一員として責任ある行動をとることの大切さを改めて実感できたことも、この修学旅行で得た大きな学びの一つです。

修学旅行で得た経験は、楽しかった思い出だけではありません。仲間と過ごした時間の中で育まれた協力する力や、自ら考えて行動する力は、これからの学校生活や卒業後にもつながる大切な財産です。卒業まで残りの日々も、この経験を自信に変え、一人一人がさらに成長していけるよう、学年職員一同支えていきたいと思います。

修学旅行で得た経験は、楽しかった思い出だけではありません。仲間と過ごした時間の中で育まれた協力する力や、自ら考えて行動する力は、これからの学校生活や卒業後にもつながる大切な財産です。卒業まで残りの日々も、この経験を自信に変え、一人一人がさらに成長していけるよう、学年職員一同支えていきたいと思います。



「私たちの修学旅行」

3 学年生徒作文

私たちの修学旅行は一生の思い出になりました。私の一番の思い出は、初日のなまはげ体験です。現地の人たちによるなまはげとのやり取りが印象に残っています。なまはげは大迫力でとても貴重な体験になりました。その夜は、ホテルで太鼓ライブがありました。太鼓の音が力強く響いて圧倒されました。学年全体が一つにまとまって盛り上がり、楽しかったです。

二日目は、昼食にきりたんぼを食べました。自分たちで作ったので、よりおいしく感じました。秋田弁教室が開かれて、それも楽しかったです。

青森では、ねぶたの家ワ・ラッセに行きました。展示された巨大なねぶたはとても迫力があり、きれいで目を惹かれました。青森では買い物が多かったのですが、ねぶた村で食べた、焼きたてのおせんべいがとても美味しかったのが忘れられません。

この旅行を通して、東北の伝統文化や人々の温かさに直接触れることができました。ホテルの部屋や学年レクでは、仲間との絆を深められ、宝物のような三日間でした！学級や個人で出た反省を生かしてこれから頑張ります。